

浸水への心得

集中豪雨などによる被害を軽減するためには、公助だけでなく、「自助・共助・公助」がうまくかみあうことが必要です。

「自助」・・・自ら守る行動

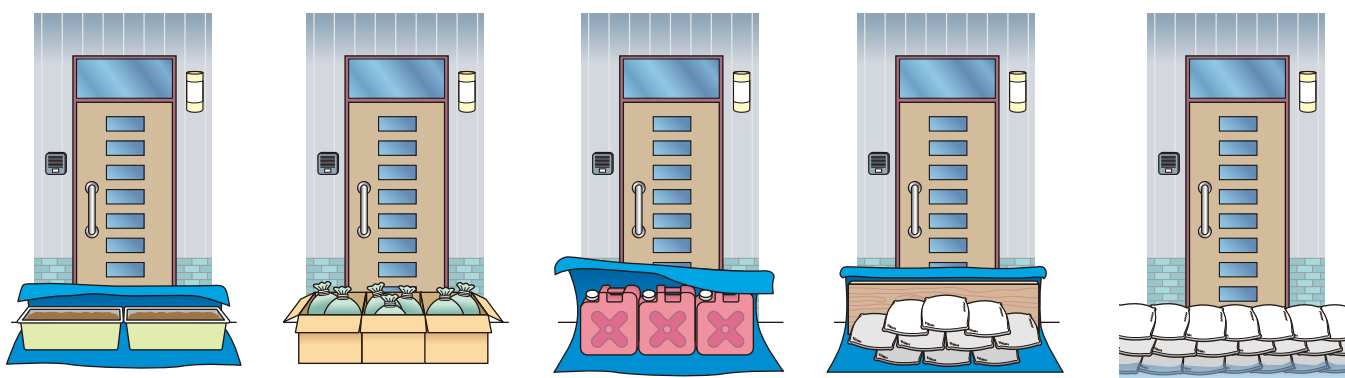
「共助」・・・地域や身近にいる人同士が助け合う行動

「公助」・・・国や地方公共団体による行動

自助

●日ごろから、浸水を防ぐ用具を準備しておきましょう。

浸水が浅い場合には、浸水を防ぐ用具(土のうなど)を置くことが有効です。浸水に備えて準備しましょう。



プランターとレジャーシートとの組合せ

水を入れたビニール袋と段ボール箱の組合せ

ポリタンクとレジャーシートとの組合せ

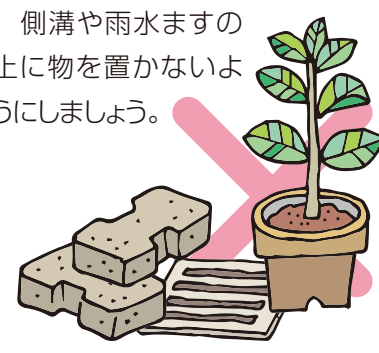
長めの板、レジャーシートと土のうの組合せ

土のう設備

側溝や雨水ますの集水口に落ち葉などが詰まっていないう確認をしましょう。詰まっていたら取り除きましょう。



側溝や雨水ますの上に物を置かないようにしましょう。



共助

●身近にいる人同士の助け合いを大切にしましょう。

高齢者や病人などの要援護者は早めの避難が必要です。隣近所に避難を優先し、避難に協力しましょう。



小学校の通学路や福祉施設などの周辺で浸水が予想される場合には、地域ぐるみでの対応を心がけてください。



避難における注意点

集中豪雨などによる内水浸水が発生した場合、浸水深が浅い時でも、水の流れによっては、歩行が困難になります。高齢者や子供には大変ですので、家または高い建物など、高い場所で待機し、避難の呼びかけに注意しましょう。



内水浸水が発生した場合、家または高い建物などの高い場所で待機し、避難の呼びかけなどに注意しましょう。

	避難指示等の種類	市からの避難情報	みなさんがとるべき行為
内水に 対する 情報	避難準備情報	〇〇地区のみなさん、大雨・洪水警報が出ました。 〇〇川が増水しています。避難準備をはじめてください。	◆いつでも避難できるように避難の準備をしましょう。 ◆ラジオやテレビの放送、市役所からの広報に注意しましょう。 ◆お年寄りや子供は早めに避難しましょう。
	避難勧告	〇〇地区のみなさん、〇〇川の堤防が決壊する恐れがあります。ただちに〇〇への避難を開始してください。	◆お互いに助け合い、指定された避難場所へすみやかに避難をはじめましょう。 ◆自動車による避難はできるだけやめましょう。
洪水に 対する 情報	避難指示	〇〇地区のみなさん、〇〇川の堤防が決壊する危険があります。ただちに〇〇への避難を完了してください。	◆指定された避難場所へただちに避難しましょう。

避難時の携帯品一覧

- 携帯ラジオ: 小型で軽くFMとAMの両方が聞けるものを、予備の電池と一緒に用意しておきましょう。
- 非常食・水: カンパンなど火を通さなくても食べられるものにしなさい。赤ちゃんがいる場合は、粉ミルクなども必要です。
- 救急薬品・常備薬: ばんそうこう、ガーゼ、包帯、三角巾、とげ抜き、消毒薬、かぜ薬などのほかに、持病のある人は常備薬も忘れずに用意しておきましょう。
- 懐中電灯・ローソク: 停電時や夜間の移動にかかせません。予備の電池も忘れずに用意しましょう。
- 生活用品: ライター・ナイフ・缶切り・ティッシュ・ビニール袋などを用意しましょう。赤ちゃんがいる場合は哺乳瓶なども必要です。
- 通帳類・証書類・印鑑: 預貯金通帳・健康保険証・免許証なども忘れずに携帯しましょう。住所録のコピーなどもあれば便利です。
- ヘルメット・防災ずきん: 屋根瓦や看板などの落下物から頭部を守るために必要です。
- 衣類: 下着・上着・手袋・靴下・ハンカチ・タオルなどを用意しましょう。赤ちゃんがいる場合は紙おむつなども必要です。
- 現金: 紙幣だけでなく硬貨もあれば便利です。

防災・気象情報提供

メール配信サービス(倉吉市)

倉吉市では、災害・防犯情報などを電子メールでお知らせするサービスを行っています。市ホームページで確認してください。

鳥取県の危機管理(鳥取県)

気象災害対策、国民保護、消防防災、原子力災害対策など県民の安全・安心に関する様々な情報を提供しています。
<http://www.pref.tottori.lg.jp/kikikanrihp/>

災害情報ダイヤル(鳥取県)

災害情報並びにライフラインの停止、公共交通機関の運転見合わせ等の生活安全情報について提供しています。
☎0857-26-8100

倉吉市 内水ハザードマップ

明倫地区 成徳地区 上灘地区

近年、短い時間で強い雨が降る「集中豪雨」が多発しております。また、地域の開発等により、地面がアスファルト等に覆われるようになり、雨水を排水しきれない「内水氾濫」が発生するようになりました。

このたび、倉吉市では、浸水被害を軽減することを目的として、大雨が降った場合に発生する浸水(河川の氾濫を伴わない浸水「内水浸水」)の想定区域や浸水時の避難場所などを示した「内水ハザードマップ」を作成しました。

「内水ハザードマップ」では、浸水する深さを色分けしております。住んでいる地域の浸水状況や、浸水時の役割や避難場所などについて確認しておきましょう。



2011年9月

いざという時のために、日ごろから、「内水ハザードマップ」を活用し、浸水が想定される区域や避難場所などを確認して、もしものときに備えて、ご参考にしてください。



倉吉市 建設部 下水道課

〒682-8611 鳥取県倉吉市葵町722 ☎0858-22-8176 ☎0858-22-8140

